



産直ニュース（農・畜・水産）17週号



生活クラブの産直材は、より美味しくより安心して頂ける様に生産者を指定しています。このため、天候・生育状況等によってはお届け週が予定変更になる場合や、緊急にお知らせが必要な場合もありますので、本ニュースで産地の状況をお知らせします。

生活クラブ関西

*納品書「次週以降のお届け」が上手く機能していません。果物類お届けは下表をご参考にして下さい。

今後のお届け品スケジュール

単協 事業所	大阪					京都		奈良	滋賀
	茨木	豊能	香里	門真	平野	西	東	奈良	滋賀
17週	うすいえんどう②(火水木)					登録いちご三次B		予約いちご三次④	
	パイナップル(ボゴール種)①					河内晩柑②			
18週	登録いちご三次A					予約いちご三次⑤			
	パイナップル(ボゴール種)②					河内晩柑③			
19週	パイナップル(ボゴール種)③					河内晩柑④			
20週	小梅					イエローキング			
	パイナップル(ボゴール種)④					河内晩柑⑤			

*(!)は調整の可能性有ります。

お知らせ 産地情報

■バランゴンバナナ規格変更(約70%供給) 次週(18週)から通常規格に戻ります!

台風22号により出荷量が減少しており、注文数を確保するため規格価格変更でお届けしております。

当初 ・バランゴンバナナ 3kg (税込 1,642円) ・バランゴンバナナ 1kg (税込 605円)

↓ ↓ ↓
変更 ・バランゴンバナナ 2kg (税込 1,094円) ・バランゴンバナナ 700g (税込 423円)

*請求金額は修正済みですが、品名は元のまま表示されています。

◇次週(18週)配達より通常規格(3kg 1kg)に戻ります!!

ボホール島やネグロス島での収量回復はもう少し先になりますが、台風被害を受けていないミンダナオ島(ツピ、レイクセブ、マキララ等)の産地で収穫量が増加傾向とな、通常の規格でお届けできる様になりました。尚、ネグロス島を含む本格的な回復は秋以降を予想しており、今後の天候によっては再度規格の変更をお願いする可能性もあります。ご確認宜しくお願いします。

■河内晩柑(西日本FU無茶々園)

16週のニュースでもお伝えしましたが、今シーズンから「よ・やくる河内晩柑」の提携産地の一つである西日本FU無茶々園での生産者体制が強化されています。これまで、愛媛県愛南町の生産者3名で関西向け出荷を担ってききましたが、今期より明浜町の実産者も関西出荷に加わっています。

無茶々園は西宇和市明浜町周辺が本拠地で、多くの生産者が有機技術を活かした柑橘栽培を行っています。愛南町は愛媛県最南部に位置しており、これまでとは距離的にも離れていることから生産者同士の交流の機会はありませんでした。愛南町は気候的にも河内晩柑栽培に適した地域ですが、有機栽培の技術では明浜地域が情報交換も豊富で全国的にも技術先進地となっています。

3月の園地巡回では、明浜町から宇都宮幸博さんが初めて同行し、減農薬特有の害虫による樹勢低下やその対処方法をレクチャーし、減農薬栽培での有効な防除体系の説明なども行いました。

「何故か元気がなくなっている樹が、一般栽培では見られない虫による食害だと、今回初めて知りました」と愛南の生産者も生産者同士の技術交流の大切さを実感することとなりました。

今回の交流をスタートとして、次は愛南の生産者が明浜に出向き園地巡回と技術交流を実施することを確認しました。

*これらの取り組みには、生産者カードのデータによる課題発見が大きなきっかけとなっています。今後とも「生産者カード」提出にご協力をお願いします。



園地巡回中の宇都宮幸博さん